

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業者経営支援事業費補助金関係）

団体名： 豊山町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考				
				目標①		目標②		得られた効果		A B C D評価			目標①			目標②			
				目標数値	実績数値	目標数値	実績数値	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②			目標①	目標②		
巡回・窓口相談指導事業	経営指導員等が小規模零細企業等へ訪問し、経営及び技術の改善に係る様々な課題について指導することにより、健全な企業の育成を図る。また、創業等相談窓口の設置により、経営全般について指導を行うことで、創業者支援や経営改善に資する。	巡回窓口指導実企業数 197社（うち非会員2事業所） 巡回窓口指導延件数 591件 課題解決提案数 20件 農工商等連携事業計画 1件 小規模事業者持続化補助金申請支援 6件 事業再構築補助金 3件 豊山町販路開拓支援補助金 13件 県商工会連合会他各種専門家派遣利用件数 28社66回	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 118.2%)	指標	課題解決提案件数 (達成度 100.0%)	小規模事業者の相談相手として、企業の体質改善支援及び各種施策普及を図ることができた。また、県連合会の各種専門家派遣制度の利用を事業者に積極的に勧め、課題解決に繋がった。昨年に引き続き、本年度も新型コロナウイルス感染症や各種補助金、給付金等の影響で、相談件数が増えた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	来年度も経営指導員等が小規模零細企業等へ訪問し、経営及び技術の改善に係る様々な課題について指導することにより、健全な企業の育成を図る。また、創業等相談窓口の設置により、経営全般について指導を行うことで、創業者支援や経営改善に資する。	○
記帳継続指導	個人事業主を対象に正しい記帳方法の指導と、決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	・指導対象者数76人 ・指導延日数384日 ・指導回数1,452回	豊山町内個人事業主	指標	記帳指導事業者数 (達成度 97.4%)	指標	(達成度 %)	本年も記帳継続指導を通して、変更された新しい税務知識（e-taxやイボイ）や正しい税務知識を修得してもらったとともに、相談を通して昨今の経済情勢における企業の納税意識の向上も図ることができた。新規の記帳対象者やいづれ自己記帳を希望する者へは、内容の理解を深められるよう指導を心掛けた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標② 実施方法① 実施方法② 現行どおり	来年度も個人事業主を対象に正しい記帳方法の指導と、決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	
講習会	小規模事業者に対し、多様化する経営環境に対応するために必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題について情報提供し、事業者の資力の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	講習会開催回数及び受講者数 集団 3回 54人 個別 13回 158人 計 16回 212人	小規模事業者	指標	講習会受講者数 (達成度 151.4%)	指標	(達成度 %)	小規模事業者の経営上に必要な知識の習得、資力の向上に資することができた。e-taxやイボイ制度に対応するため、期中に税理士の指導を受けられるよう個別指導日を設定した。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法② 現行どおり	小規模事業者に対し、多様化する経営環境に対応するために必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題について情報提供する。	○
若手後継者育成事業	青年部員の事業所は事業承継が進み販路開拓に積極的である。しかし、多額の広告宣伝費をつぎ込むことは経済的に困難なため、テレビや新聞などのマスコミを活用する必要がある。そこで、集団セミナーと個別相談会及び合同記者発表を開催し、事業所が継続的にプレスリリースを行えるように支援する。また、スムーズな商談ができるよう、会社案内や取引条件資料の作成を支援し、新事業に取り組む意欲と売上の向上を図る。	令和4年6月23日 プレスリリースオープンセミナー 受講者数11名(9事業所) 令和4年7月11日 プレスリリース個別相談会 受講者数7名(4事業所) 令和4年7月12日 プレスリリース個別相談会 受講者数4名(3事業所) 令和4年8月17日 プレゼンセミナー 受講者数9名(6事業所) 令和4年8月17日 新商品・新サービス合同記者発表会 受講者数9名(6事業所)	小規模事業者	指標	満足度アンケートで①②と回答した参加者の割合 ①大変満足②やや満足③やや不満④不満 (達成度 142.9%)	指標	(達成度 %)	セミナーに参加し、記者発表をした事業所すべてがテレビや新聞社に取り上げられた。延テレビ10社、ラジオ1社、新聞19社、雑誌4社、sns3社に取り上げてもらい、販路開拓と売上アップに貢献できた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法② 現行どおり	事業実施により得られる効果が高いため、販路開拓にかかる若手経営者の資力向上が図られるよう、継続して実施する。	○
地域産業まつり事業及び地域総合振興事業	産業まつりでは豊山町住民に地域産業を紹介するとともに、ふれあいの場を設けて商工会活動への理解を深め、各種イベント等に協賛することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し地域の産業や商工会PRの機会とし、地域の総合的な振興を図る。また、名物の掘り起こし、豊山町のイメージ向上と町民の郷土愛を育むため、「豊山きぬ八学会」において地域資源を活用した特産品開発を支援する。豊山町の消費者等への交通や防犯の安全及び美化を目的として、設置している街路灯の維持管理をする。	令和4年10月23日 産業まつり 出店事業者数 16事業所 出前朝市イベント出店5回 令和4年7月24日 とよやまの森 出店事業者数 3事業所 令和4年9月11日 とよやま健康・福祉フェスティバル 出店事業者数 4事業所 令和4年11月12日 環境フェスティバル 出店事業者数 5事業所 令和5年2月17日～19日 妙高市からの雪のプレゼント 出店事業者数 7事業所 令和5年3月5日 エアポートビュウマラソン 出店事業者数 4事業所 令和4年8月1日～10月15日 ワンコインスタンプラリー 参加店数48事業所 応募者数 1241名	豊山住民会員事業所	指標	産業まつり満足度アンケートで①②と回答した出店者の割合 ①大変満足②やや満足③やや不満④不満 (達成度 116.1%)	指標	朝市満足度アンケートで①②と回答した出店者の割合 ①大変満足②やや満足③やや不満④不満 (達成度 142.9%)	地域住民に地域産業に対する認識が高まり、商工会の活動に対する理解が深まった。新型コロナウイルス感染症の影響がまだある中、開催方法や事業所の出店方法などを工夫して各種イベントを開催できるようにしたことや町内事業所のPR及び、地域での経済活動に寄与することができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法② 現行どおり	来年度も産業まつりを開催し、豊山町住民に地域産業を紹介するとともに、ふれあいの場を設けて商工会活動への理解を深め、各種イベント等に協賛することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し地域の産業や商工会PRの機会とし、地域の総合的な振興を図る。	○

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 豊山町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考				
				目標①		目標②		得られた効果		A B C D 評価						目標①		目標②	
				指標	実績	指標	実績	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②			自己評価	調査結果	満足度	補足
福利厚生及び健康普及事業	中小企業、小規模企業の経営・雇用の継続的な安定を図るため、各種共済制度を普及するとともに、従業員の健康診断事業を実施し、企業の健全な育成に資する。 また、町保健センターと協力し、町内事業所従業員の健康相談も併せて行う。	特定退職金共済 138口 中小企業共済 142口 経営者年金 21口 商工会業務災害 14件 ビジネス総合保険 11件 商工会福祉共済 1件 団体自動車保険 10件 愛知火災共済 17件 自動車事故共済 4件 合計358件 令和4年9月16日（金） 豊山町社会教育センターにて実施 受診者数73名	会員事業所及び従業員	各種共済加入者数 (達成度 102.3 %)	健康診断受診者数 (達成度 91.3 %)	・各共済とも、全会員宛宛送文書のある際パンフレットを同封したり、会議や講習会の際に説明をするなどして周知することができた。 ・新型コロナウイルス感染症対策のため、事業所が個別での受診を希望する場合には商工会HP経由で受診申し込みができるようにし、受診者の便宜を図った。中小企業及び小規模企業等の従業員の健康状態をチェックしてもらうことにより、企業の福利厚生充実に繋げることができた。	総合評価	A	実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 上げる	目標② 現行どおり	来年度も中小企業、小規模企業の経営・雇用の継続的な安定を図るため、各種共済制度を普及するとともに、従業員の健康診断事業を実施し、企業の健全な育成に資する。また、町保健センターと協力し、町内事業所従業員の健康相談も併せて行う。			
労働保険事業	事業主等の委託を受けて、労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続を行うことにより、中小事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図る。	事業所数 61企業 従業員数 182人 口座振替事業所数 31事業所	中小商工業者	口座振替事業所数 (達成度 103.3 %)	(達成度 %)	労働保険加入による、従業員雇用安定を充実させることができた。 また、現金で支払いにくる手間をなくすことで事業主の事務負担を軽減し労働保険の適用促進を図ることができた。	総合評価	A	実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 上げる	目標② 現行どおり	労働保険未適用事業所に対してはこれまでどおり加入促進を行い、事業所の確実な保険料の納入を図り、事務負担の軽減のため、口座振替での納付を推進する。			
税務関係団体指導事業	法人会の税務支援団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、商工業の活性化に資することを目的とする。	令和4年4月21日 北名古屋・豊山支部 総会 令和4年12月7日 支部講演会 令和5年1月5日 新春講演会・賀詞交換会	豊山町内法人企業	会議開催数 (達成度 100.0 %)	(達成度 %)	・12月に「実践！売れる感動営業術～ロベタ、あがり症、営業未経験者でも、これならすぐ出来る！」と題した講演会を開催し、事業者にとって営業のノウハウについて学べる有意義な講演会となった。 ・賀詞交換会を開催し、会員企業間の事業活動拡大の機会を創出した。	総合評価	A	実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	事業所の廃業増に伴い、会員数も減少している。法人会本部や他のグループと協力し、事業の充実に努める。			
青年部・女性部・部会・委員会事業	各種事業・行事・会議において青年部・女性部員間、商業・工業部会の交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。 また、商工業者の育成と振興を図るため、経営者及び従業員の専門的知識の習得と資質の向上を目的とした補助制度を実施する。	青年部 会議 5回 45人 交流事業 7回 8人 青年部合計 12回 53人 平均 4.4人 女性部 会議 4回 50人 交流事業5回 14人 主催事業3回 35人 女性部合計12回 99人 平均 8.3人	青年部員 女性部員 小規模事業者	青年部会議開催数 (達成度 83.3 %)	女性部会議開催数 (達成度 100.0 %)	・会員・部員相互の親睦が深まり、重要な情報交換の機会が得られた。 また、各種事業に協賛することにより、イベントの集客に寄与することができた。 ・青年部では商工会キッチンカーを使用しイベント等に参加することで、地域へ青年部のPRをすることができた。	総合評価	A	実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	来年度も各種事業・行事・会議において青年部・女性部員間、商業・工業部会の交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与する。また、商工業者の育成と振興を図るため、経営者及び従業員の専門的知識の習得と資質の向上を目的とした補助制度を実施する。			

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。